

2024.12.21 クリスマス記念セミナーその1

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

AI の診療や医学教育への活用

AI：クレーム対応にも使える。

メンタリングの概念と、活用法、AI の使い方、どちらも、これからの医療の将来性につながる重要な分野だと感じました。受講で、いつも自分の幅を広げる機会を頂き、感謝です。

AI はまだまだとっていました。

AI に親しみが湧いてきたこと

マインドフルメンターシップ

鈴木先生の話は、チャット GPT の現時点の復習としてよかったです。

2024.12.22 クリスマス記念セミナーその2 午前の部

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

ビタミン系の話は実臨床で忘れがちになりますので、心に残ります

エディロールは使いにくい薬だということ

ビタミン B12 欠乏症として、片側でも症状が生じること。

指タップ。Romberg 陰性でも Mann で閉眼試す。

日本で普通の食事生活ではビタミン B 不足はないとっていましたでしたが誤りとわかりました。

2024.12.22 クリスマス記念セミナーその2 午後の部

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

上原先生のチャット GTP の模擬患者すごい。中西先生の間診とその都度の吟味がとても嬉しい。須藤先生の症例いっぱい浮腫の話とても印象的でわかりやすかったです。

須藤先生の講義はいつも役に立ちます。パルボ総まくり、とてもよかったです。冒頭の船映、ナイスでした
進歩している AI もようやく適々齋塾が取り入れ始めたこと。

臨床推論難しいです。

りんご病の皮疹のシリーズを見せて頂いたこと。臨床と教育にかける情熱が伝わってきました。

CHATGPT を利用した患者問診の技法を磨く

数多くの写真、大変勉強になりました。

途中からの参戦でした。パルボ 30 症例自検例提示していたと伺いました。その熱意に感動しました。